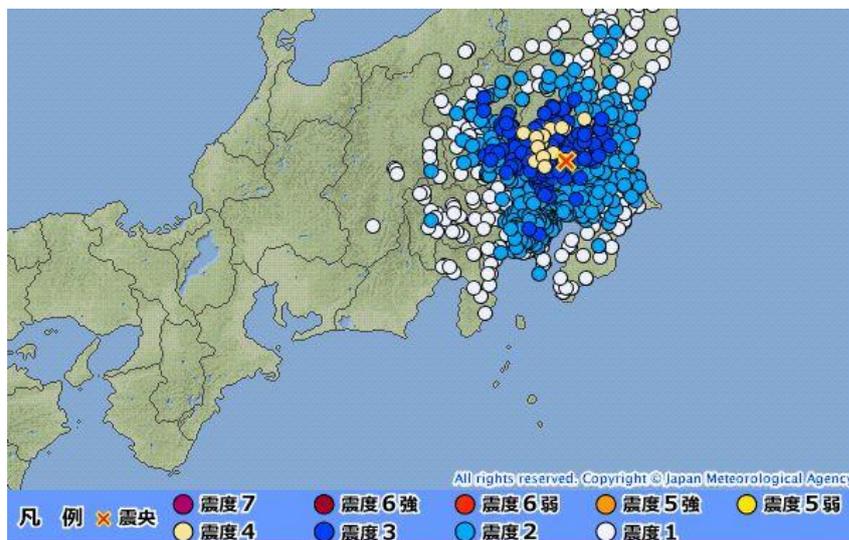


200710 関東、中部東海の状況 ほか

前回、7月4日の段階で、“7月5日は月齢14で ほぼ満月で、いわゆる満月トリガーにかかりますが このような状況からみて もうしばらくは警戒を続けたいと思います。”

というコメントを載せましたが 7月9日の早朝6時過ぎに 茨城県南部 M4.7が発生して 関東は広く揺れました。

>7月9日早朝6時05分 茨城県南部 M4.7 (気象庁 HP より)



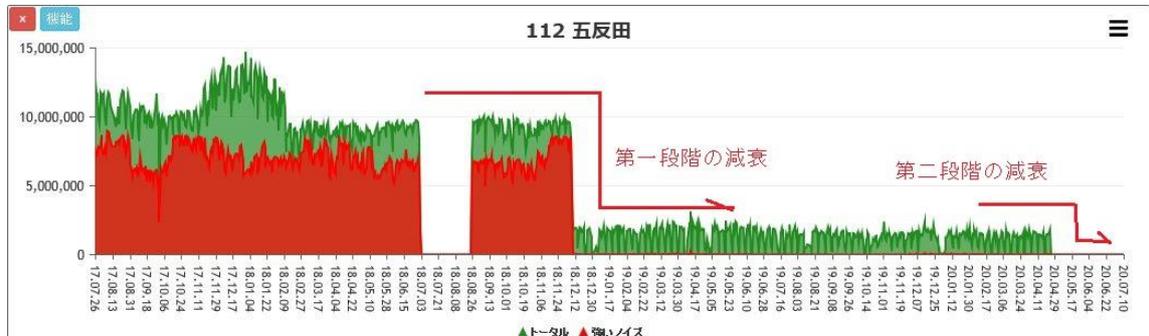
この地震の各地域・市町村の震度

各地の震度に関する情報
令和 2年 7月 9日 06時09分 気象庁発表

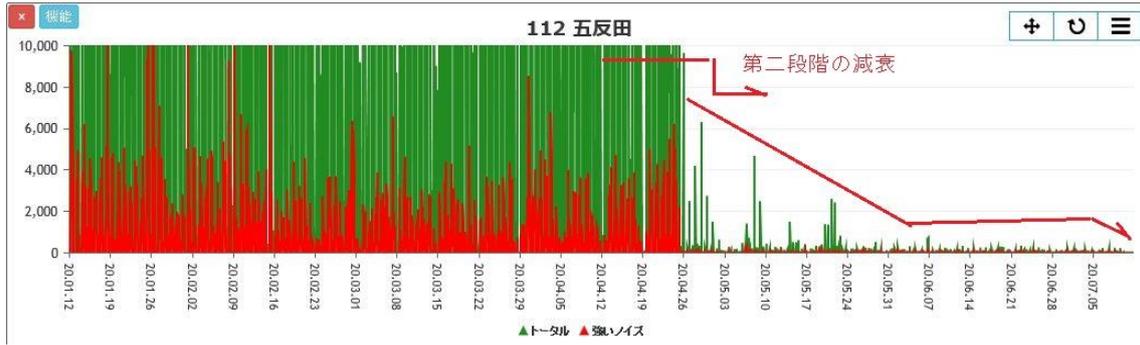
9日06時05分ころ、地震がありました。
震源地は、茨城県南部（北緯36.1度、東経139.9度）で、震源の深さは約50km、地震の規模（マグニチュード）は4.7と推定されます。

しかし現在までに、関東、中部東海のいくつかのデータが長期のデータが続いていて まだ結果が出ていないため 油断はできないと思われます。以下に 長期データが続いている観測点のデータの本日7月10日までの経過を示します。

五反田 720日間（2年間）データ（日毎）



五反田 180日間（半年）データ



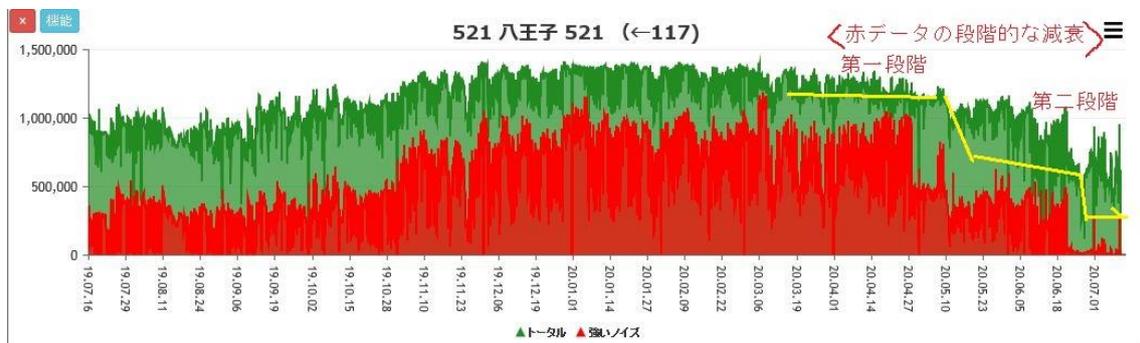
八王子 1080日（3年間）データ（日毎）



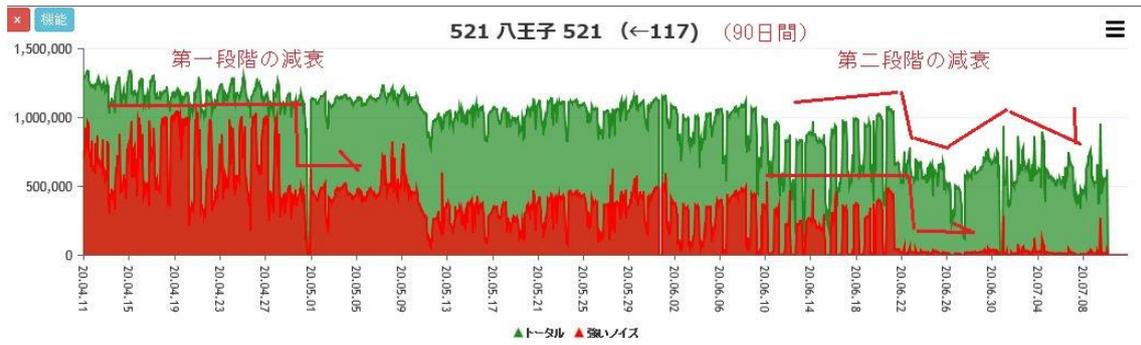
八王子 720日（2年間）データ（日毎）



八王子 360日（1年間）データ

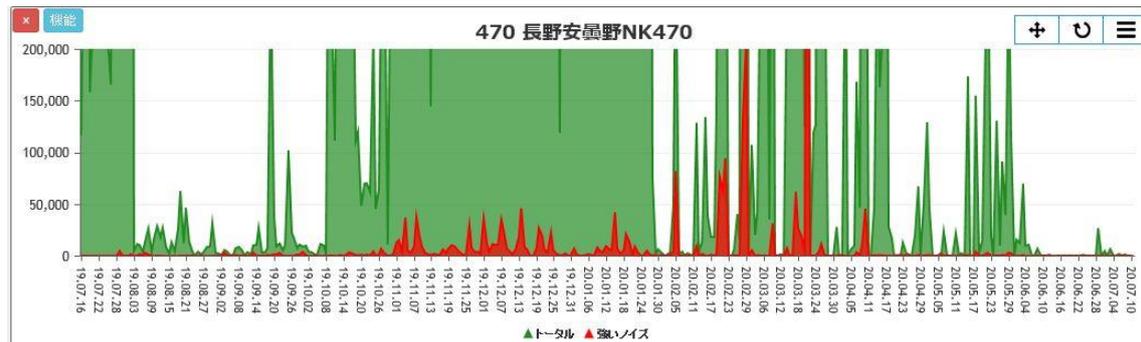


八王子 90日間データ



中部、東海のデータ

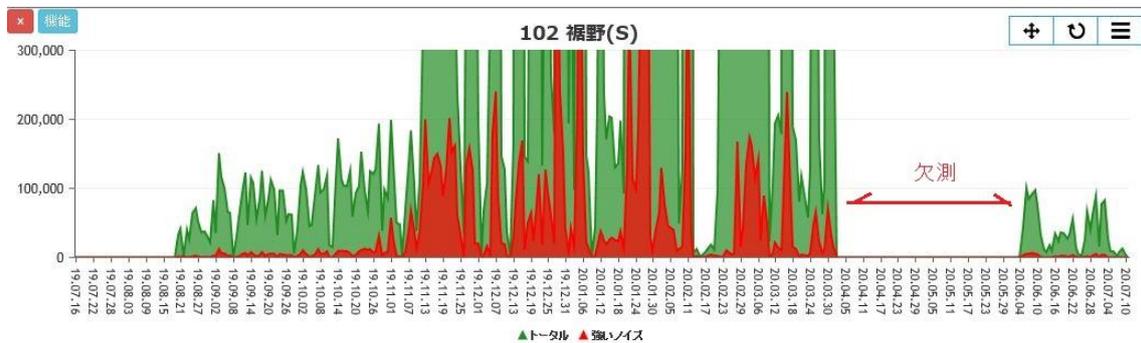
安曇野 360日 (1年間) データ (日毎)



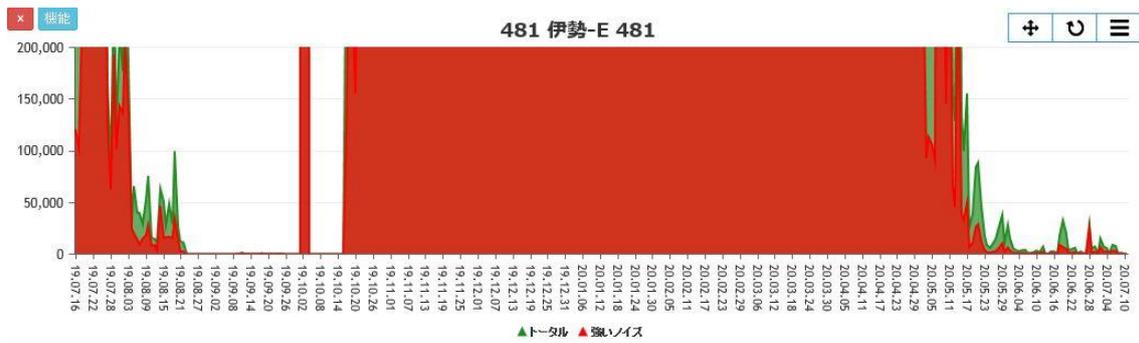
甲府 360日 (1年間) データ (日毎)



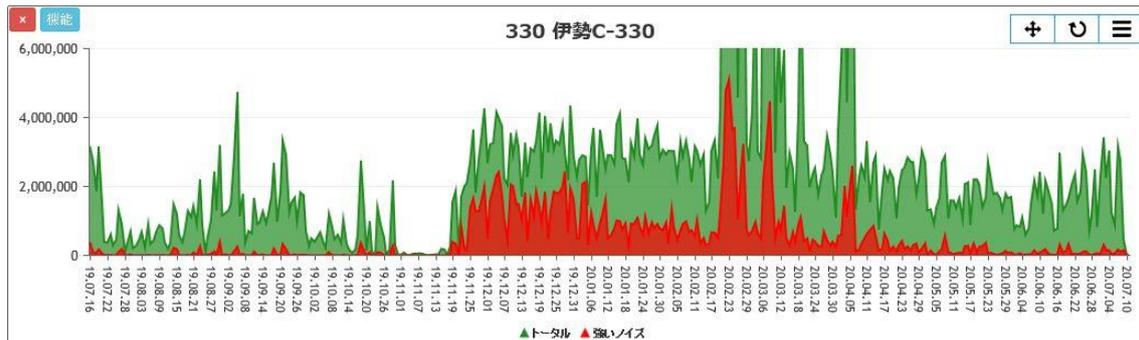
裾野 360日 (1年間) データ (日毎)



伊勢 E481 360日 (1年間) データ (日毎)



伊勢 C330 360 日（1年間）データ（日毎）



以上の観測点のデータが 長期に続くものですが いずれも減衰→収束に向かっています。グラフの中で 緑色のデータはまだ収束していないが、赤い色の強いノイズが収束に向かっている場合もあり、そうしたケースも要注意と考えられます。ご参考まで。